

川越定通信

あとひとふんばり

校長 松下幸夫

長かった二学期も今日で終わりました。二回の定期考査も無事に終えてホッとしていることと思います。心身ともに少し疲れが出ているところでしょうか。明日からの冬休み、どうぞ

ゆっくり休んでください、と言いたいところですが、どうも今年ばかりはそうは言っていられないかもしれません。何かと忙しく落ち着かない冬休みになるかもしれません。

進学希望の人は、これからまだ一ヶ月以上も勉強できる時間があると思つてラストスパートをかけてください。一ヶ月は長いものです。就職希望の人は、まだまだあきらめずに、じつくりと腰をすえて会社選びをしてください。実際、昨年度も三学

期になつてから決まった先輩がいました。

どちらも、あせらずに、挑戦する気持ちをしっかりと持ち続けてください。自分の力を信じて、努力することを忘れないでください。

あとひとふんばりです。苦しいかもしれませんが何とか乗り切ってください。来年は卒業、そして羽ばたきの年です。

先生方も全力で皆さんを応援します。みんな頑張れ。

くすのき祭について

今年のくすのき祭は、私達にとつても定時制にとつても最後の文化祭だったので、クラスの皆で準備をしたいと思ひ、夏休み中も皆で協力し合つて準備をしました。皆のおかげで準備もスムーズに出来て、当日は二日

間とも完売し、沢山の来場者の方や卒業生、お世話になつた先生方にも来ていただきましたので大変嬉しく思っています。また、今年は最後という事もあり、クラスの皆から来場者の方々へメッセージを書いてもらひ、文化祭の準備風景の写真を貼つたり、展示と販売を一つの教室で一緒に行つたりと、色々と初めてのことはかりで不慣れな点多々ありましたが、最後にふさわしい、とても印象深い文化祭になつたと思います。

(金澤美香)

体育祭について

十月八日(金)、狭山市の新狭山グラウンドボウルで今年の体育祭を行いました。体育祭としては初めてのポウリングというところで、期待半分、不安半分でしたが、ガーターあり、ストライクあり、珍プレー、好プレー、ガッツポーズ、大笑いの連続でみんな楽しむことができました。上位入賞者は次のとおりです。

た。おめでとうございました。

優勝 嘉山聖朗

準優勝 藤原沙織

三位 鈴木浩司

四位 金澤美香

五位 江原智博

六位 渡邊衣美

県生徒生活体験発表会について

十月十七日(日)。さいたま文学館において、第四十三回埼玉県高等学校校定時制通信制生徒生活体験発表会が行われ、西部地区代表に選出された本校の金澤美香さんが出場し、題「逃げていた私」を発表しました。

午後一番の発表で、大会側が用意したお弁当を残すほど緊張していた金澤さんでしたが、駆けつけてくれたクラスメイトや先生方の応援に応えるようにその後は堂々と立派に発表してくれました。結果は優秀賞と、全国大会には及びませんでした。自分の気持ちを整理する事、自分の意見を大勢の人に伝わるように発表することなど、たく

さんの貴重な経験ができた事がないよりも副賞だと思います。金澤さんお疲れ様でした。

(小須田一樹)

卓球部について

暑かった今年の夏。八月十日(火)、駒沢オリンピック公園運動場体育館で開催された全国高等学校定時制通信制卓球大会に本校の飯隈かおりさんが出場しました。

夏休みも学校に来て、大会に向けて練習を重ねました。大会当日、クラスの友人や諸先生方が応援に駆けつける中、一回戦は香川県の選手に勝利し見事二回戦にすすむことができました。二回戦目惜しくも宮城県の選手に敗れましたが、全国大会出場という成果を残すことができました。飯隈さんお疲れ様でした。

(小須田一樹)

遠足について

最後の遠足は、中間考査明けの十月二十九日(金)、場所は東

京都練馬区の豊島園で実施しました。

当日は、曇天でやや肌寒かったものの雨が降ることもなく、行事としてはまずまずの天候でした。またお客さんも比較的少なく、アトラクション等で時間待ちすることもなかったため、ストレスなく園内を楽しんでいたようでした。

解散後、みんな笑顔で帰路についていたのを見てほっと安心しました。

薬物乱用防止教室について

今年度の薬物乱用防止教室は、十一月十七日(水)に実施しました。

「ドラッグレポート」と題されたDVDを視聴しました。国内における薬物の恐ろしい実態と薬物使用者による生々しい体験談は、被害は自分だけでなく家族や友人等、周囲の人間を巻き込み大変なことになることがよくわかりました。

生徒の感想文の中から、印象

的なものを紹介します。

「今の現状や、どういうことが起こっているか、勉強になりました。社会のゆがみ、そして人間の弱みを持ち越えていくには、周りの人々が、いかに助け合いが必要であるか、多くの人たちが関心を持たねばならないと思います。悪い事がわかっていても、ある時期は若さ故に走ってしまう事があります。何をどう、人生を開いていくか、人との出会いによって違ってくると思います。早く自分の目標をつかみ、よい方向に前進していく事が素晴らしい事だと思います。」

防災訓練について

十二月十六日(木)、川越消防署の方を招いて、本校セミナー室にて「防火・防災訓練講話会」を実施しました。初めに「いざという時の初期消火」というタイトルのビデオを観て、消化器の使い方や、実際に火災がおこってしまった時の対応の仕方な

どを学びました。次に講話の中で、冬が一番、火災が多く発生する時期など、実例を挙げて話してくださいました。最後に消防署の方は、「卒業後、火災が発生したときに講話が役立てば。」とおっしゃいました。

(鈴木真紀子)

人権教育について

十二月二十一日、人権教育として、ビデオ『マザーテレサの遺言』を観て、感想を書いてもらいました。そのいくつかを紹介しします。

「貧しい暮らしをしている人たちに手をさしのべて、今までに数え切れないほどの人を救ってきていて、すごい人だと思えます。人を助けるのは、とても簡単そうで、なかなかできないものなのです。」

「貧困で病院に行けない人もただで診療をしてくれているなあーと思った。ここで働いている人はボランティアらしい。この人達は孤児・病人を何人も助け

ている。なぜここまで人を助け
るのか、自分にはよくわからな
い。なんの得になるのかと思っ
た。」

「見捨てられた子供、病人、さ
まざまな人がいたけれど、彼女
に救われた人たちは、絶望の中
で一人きりで死んだりする事は
なくなつて良かったと思う。」

「マザーテレサは、人を愛して
あげる事を一番にした。愛して
その人を尊重することが大事だ
つて言つてた。愛する事が出来
なくて人の苦しみを政策に役立
てられるか。確かにその通りだ
と思う。」

マザーテレサは、自分が生き
たいように生きた人だと思いま
す。こんな人生もあるのですね。

(関口享子)

進路指導部より

現在、進路先が内定している
者は、専門学校一名、就職二名
です。

進学希望者は、これから大学
一般受験に挑む者、学費を貯め

てから進学を考えている者など
があり、今後の頑張りに期待し
ています。また、今年日本学
生支援機構奨学金の審査基準が
厳しくなり、申し込んでも採用
されなかった生徒がいました。
就職希望者は、アルバイトか
ら就職を目指す者、現在、就職
活動中の者などがいます。状況
は厳しいですが、粘り強く取り
組むよう支援していきます。

(関口享子)

交通安全について

十二月二日現在、県内高校生
の自転車乗車中の交通事故が、
三十二件(昨年度比十二件)
となつています。自転車乗車中
の事故について、大変深刻な状
況です。登下校だけでなく、日
常生活においてももう一度自転車
の安全について考えましょう。

次に挙げる自転車の乗り方は

×印です。

- × 二人乗り
- × 歩行者妨害
- × 無灯火運転
- × 飲酒運転

× 信号無視

× 傘さし運転

× 携帯電話やヘッドフォンの
使用

冬季休業中の注意について

冬休みは「年末・年始」のあ
わただしきで、生活が乱れがち
です。また、事件・事故に巻き
込まれる事も心配されます。

規則正しい生活の心がけると
ともに、次のような事は要注意
です。気をつけましょう。

・ 友人等と外出する時は、家族
と連絡が速やかに取れるように
すること。

・ 不規則なアルバイトは避ける
こと。

・ 遊技場等でトラブルに巻き込
まれないこと。

・ 交通事故、特に自動車の事故
に注意すること。

・ 薬物の危険性を充分認識し、
誘いに乗らないようにすること。

生徒アンケートについて

今年度も、「川越高校定時制
に関するアンケート」を実施し

ました。結果は、四頁に掲載し
ました。

今回の結果は、全体としては
卒業学年だけということもある
のか、比較的高い評価が得られ
たと思います。

しかし、「進路指導について」
は、ほぼ昨年同様やや評価が低
く、学校としては残念な結果で
した。期待に応えられなかった
部分があることは、しっかりと反
省したいと思います。また、「生
徒の活動について」が、昨年よ
り若干評価が低くなるという意
外な結果がでてしまいました。

この質問事項は、自分たちの学
校生活を自己評価する内容です。
四年生になって、やや学校生活
が緩んだ生徒がいた結果かもし
れません。

「学校生活について」と「授
業について」が、比較的高い評
価だったことが学校として非常
に嬉しい結果でした。

三学期は短い期間ですが、こ
の結果を踏まえ、皆さんの期待

に应运ていききたいと思ひます。

なお、一月十二日に学校評価懇話会においてこのアンケート結果も資料として、議論をしていただく予定です。

三月五日について

平成二十三年三月五日(土)、卒業式等の日程について次のように予定してあります。

十三時二十分からセミナー室にてSHR。十四時からやまぶき会館で卒業式。卒業式後、セミナー室にてHR。その後給食室にて閉課程行事を行い、一時三十分頃終了予定です。

主役は君たちですので、しっかり予定しておいてください。

あとがき

今年ももうすぐ終わり、いよいよ最後の三学期となります。

残り短い学校生活、悔いのないよう頑張ってください。

思い出に残る卒業式になるよう、期待してあります。

終わりよければすべてよしです。